

ACCESS決算説明会

平成14年1月期第3四半期
決算説明会

2001年12月18日

株式会社ACCESS

本資料についての注意点

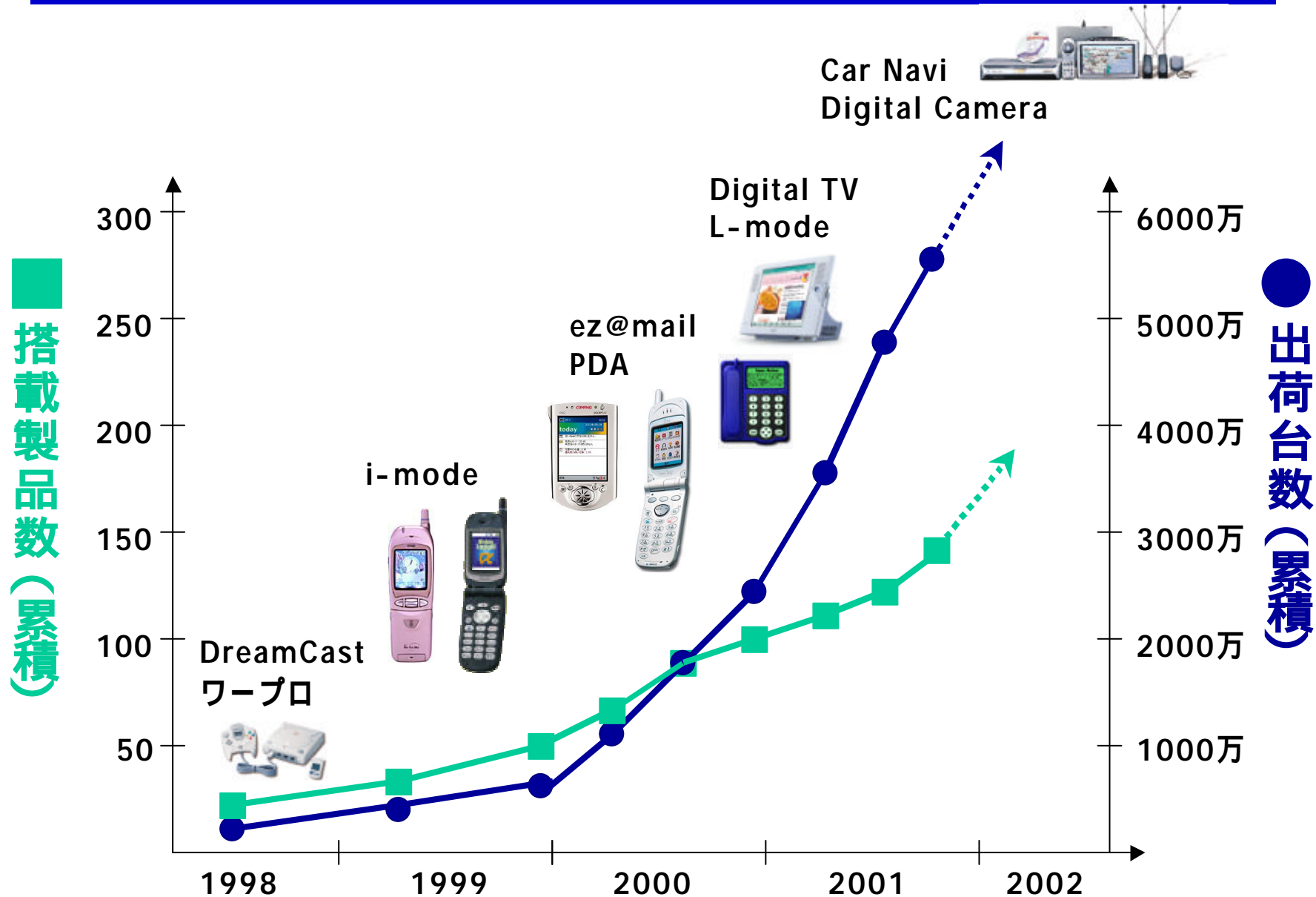
- 本資料に含まれます業績目標等の将来数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループで判断したものであります。
- 将来数値には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの将来数値と異なる場合がありますので、この将来数値に全面的に依拠して投資等の判断を行なうことは差し控えてください。

- ここ数年に渡り準備してきたマスプロダクション型開発体制が整ったことに伴い、収益拡大フェーズへの転換を果たした
- 本業として注力すべき事業分野を見極め、事業の「選択と集中」の推進を加速
- 今後、キーとなる要素技術を自社で開発することにより、デジタルテレビ、カーナビ等、今後更なる拡大が見込まれるネット家電市場でのシェア維持・拡大の準備が完了
- 海外マーケットでのシェア拡大に向けた下地が整ったと同時に、具体的な海外キャリアとのビジネスも進行中。今後、海外売上拡大の見通し

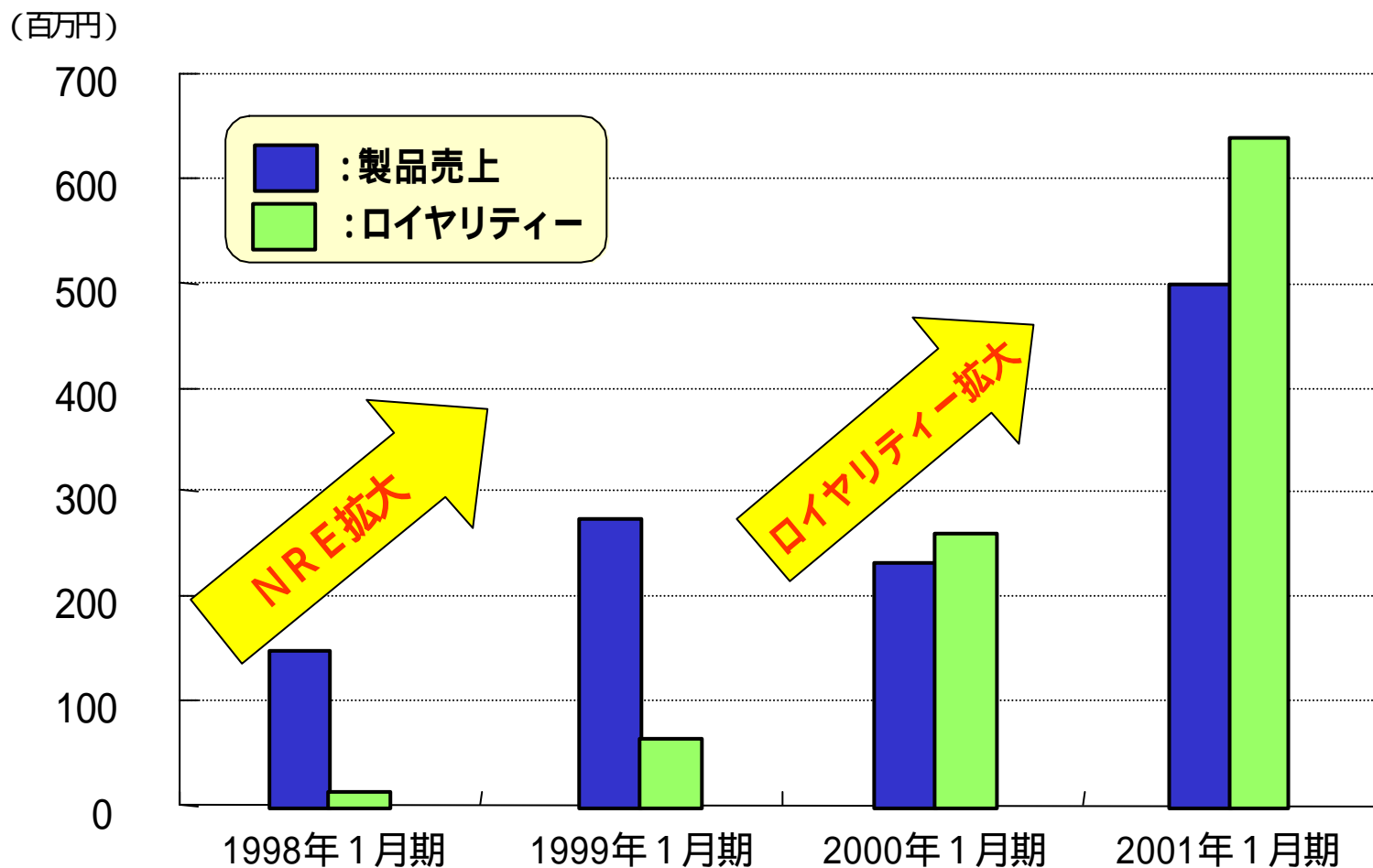
. ACCESSのビジネス展開の流れ

ACCESS 搭載製品・出荷台数

ACCESS

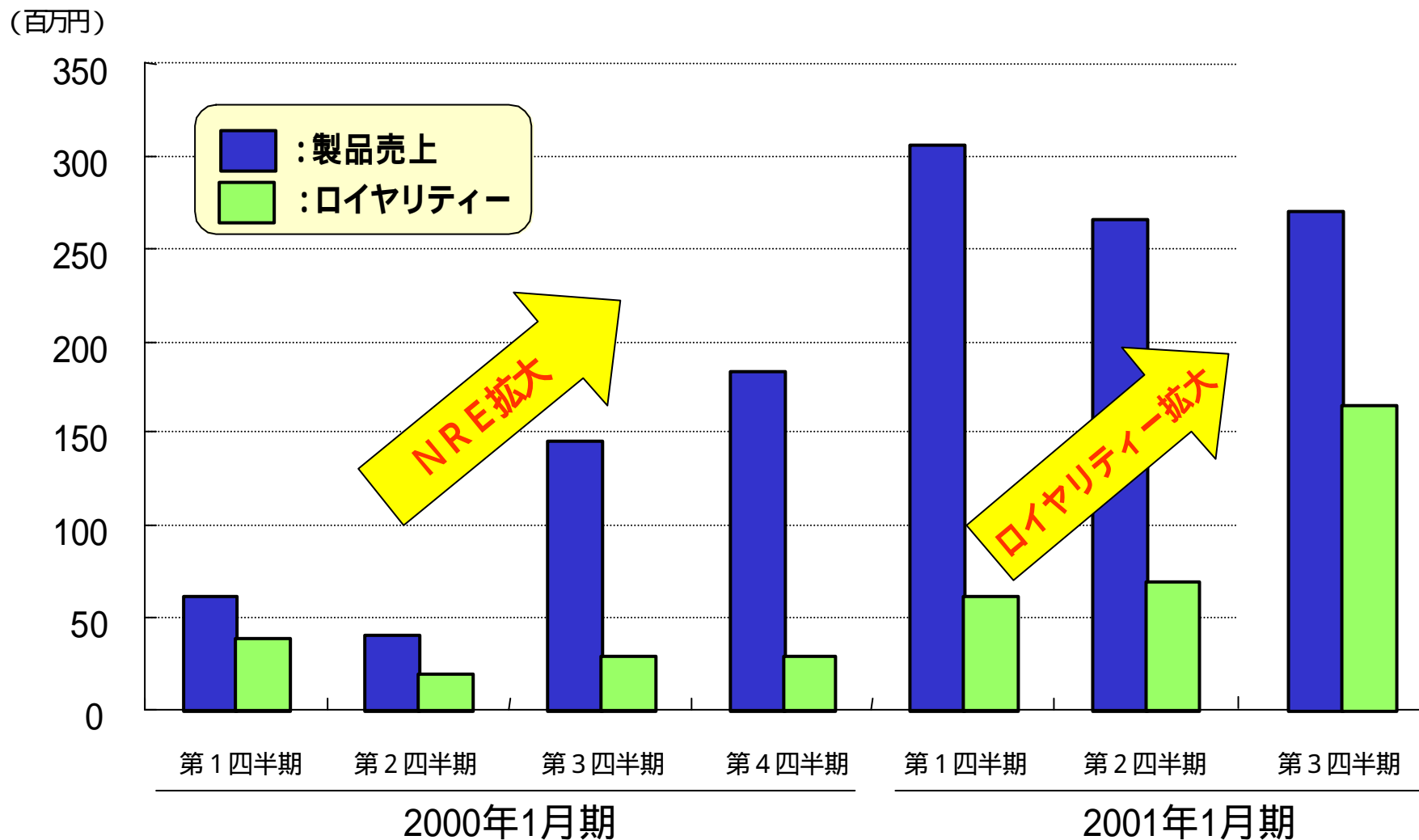


例：移動体情報端末の売上推移（年度別）



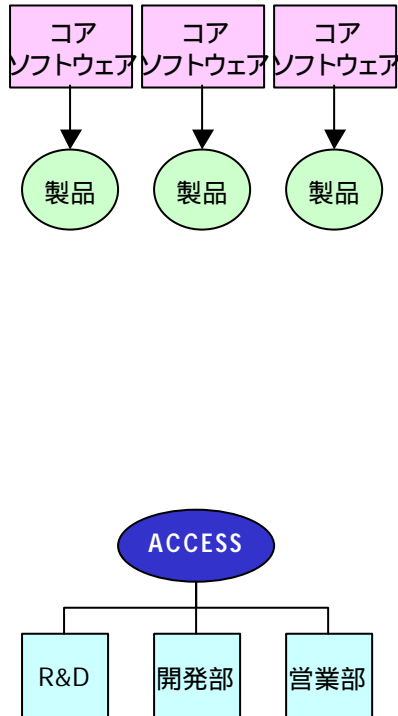
売上推移の傾向(2/2)

例：固定・屋内情報端末の売上推移（四半期別）



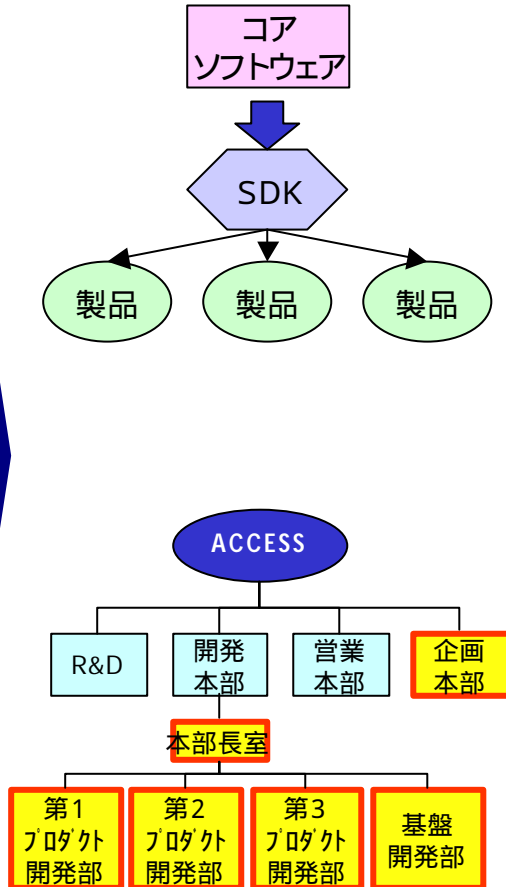
マसプロダクション型組織への変遷

当初の体制



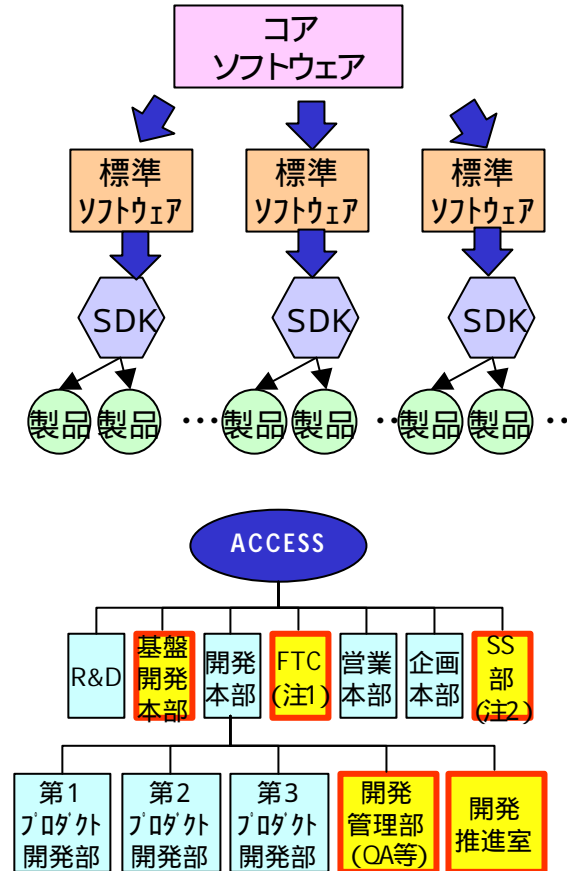
R&D: 4名
開発部: 30名

旧体制 (~2001/2)



R&D: 11名
開発本部: 65名
(うちプロダクト開発部: 29名)
(うち基盤開発部: 36名)

現在の体制 (2001/3 ~)



R&D: 17名
開発本部: 81名
基盤開発本部: 36名

今後の方向

- 開発全体を管理・推進する機能を強化
- 品質管理の責任を持つ新たな部署を設置

注1) FTC: Field Technical Center
注2) SS部: Solution System部

ネット家電のソフトウェア構造



ネット家電のソフトウェア構造 (模式図)

ユーザーインターフェース部分

ブラウザ
コア部分

アプリケーション
(メール等)

ウィンドウマネジャー層

ドライバー層

OS

CPU

ACCESS
研究開発室
担当部分
||

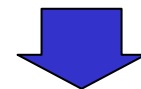
どの製品でも
変わらない部分

主に
ベンダーが
提供する部分
(OSについては、
ACCESSが提供する
ケースあり)

ACCESS
プロダクト
開発本部
担当部分

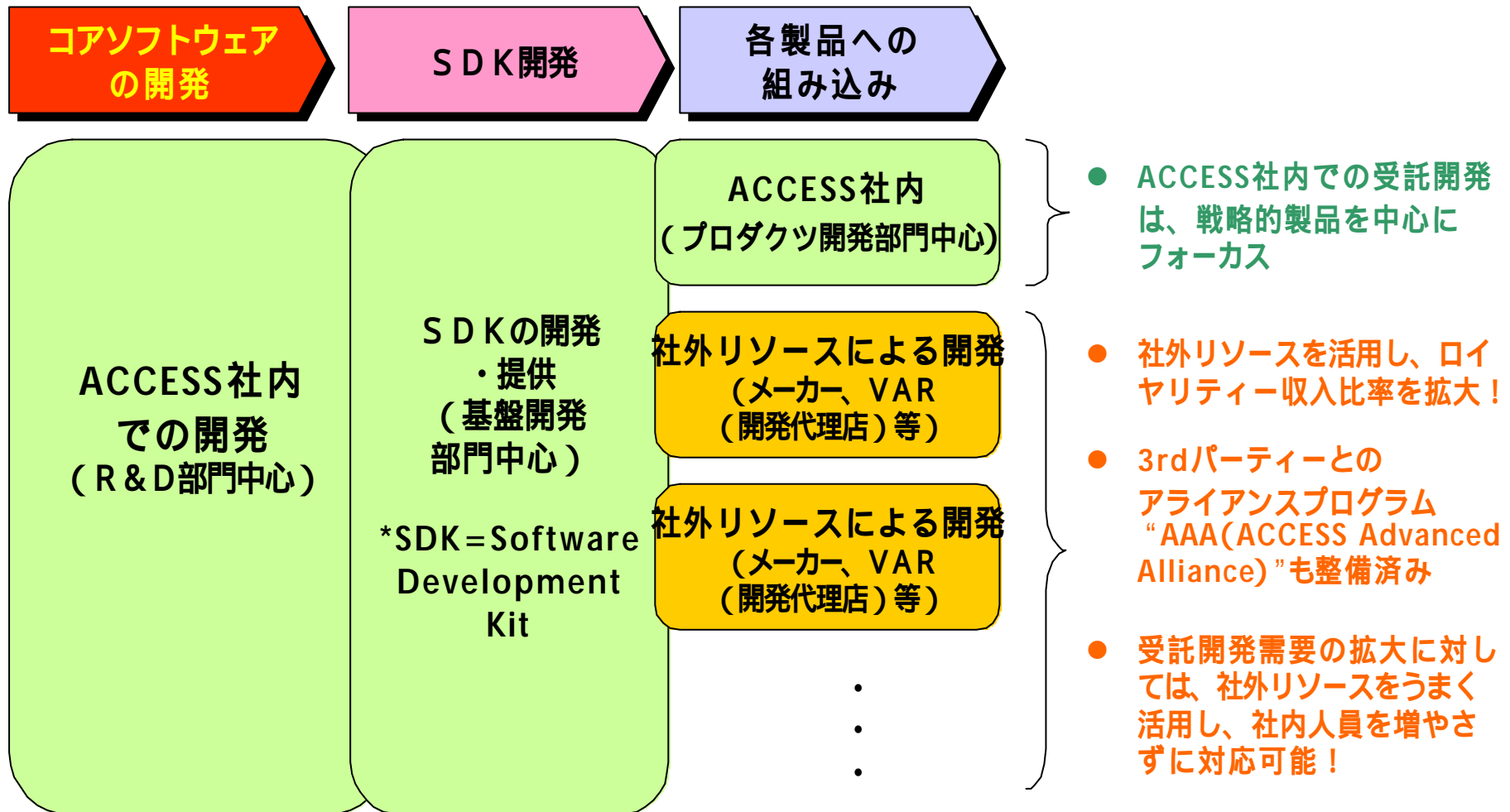
||

各製品ごとの
合わせ込みが
必要な部分



SDK化して
外部リソースを
活用

マスタプロダクション型の開発スタイルへ



SDKの提供によって、メーカー、VAR等においても、各製品へのソフトウェア組み込み作業を、より効率的に行なうことができる

Authorized System Integrator

株式会社メロン

プログラム内容

•ACCESS製品のライセンスに対し、移植およびカスタマイズなどの受託開発ビジネスを独立して行っていただくパートナー

プログラムへの参加要項

- ACCESSによるAuthorized System Integratorとしての認定
- 専属エンジニアのアサイン
- トレーニングの受講
- ACCESS製品の、2件以上の量産プロジェクト実績

Authorized Distributor

アイティアアクセス株式会社
株式会社イーストンエレクトロニクス
兼松デバイス株式会社
東芝情報システム株式会社
日本電気マイコンテクノロジー株式会社
株式会社日立マイクロソフトウェアシステムズ
Coventive Technologies
Microware Systems Corporation
PalmPalm Technology, Inc.

プログラム内容

•ACCESS製品を自社製品と組み合わせて、または単独で販売およびサポートしていただくパートナー

プログラムへの参加要項

- ACCESS所定のVAR/代理店契約、またはSI契約を結んでいただく必要あり

量産プロジェクトをこなした後...

プロダクトカテゴリー拡大への対応



- インターネットTV
- ゲーム機
- PDA 等

プロダクトカテゴリーの拡大に対応するために・・・



For i-mode



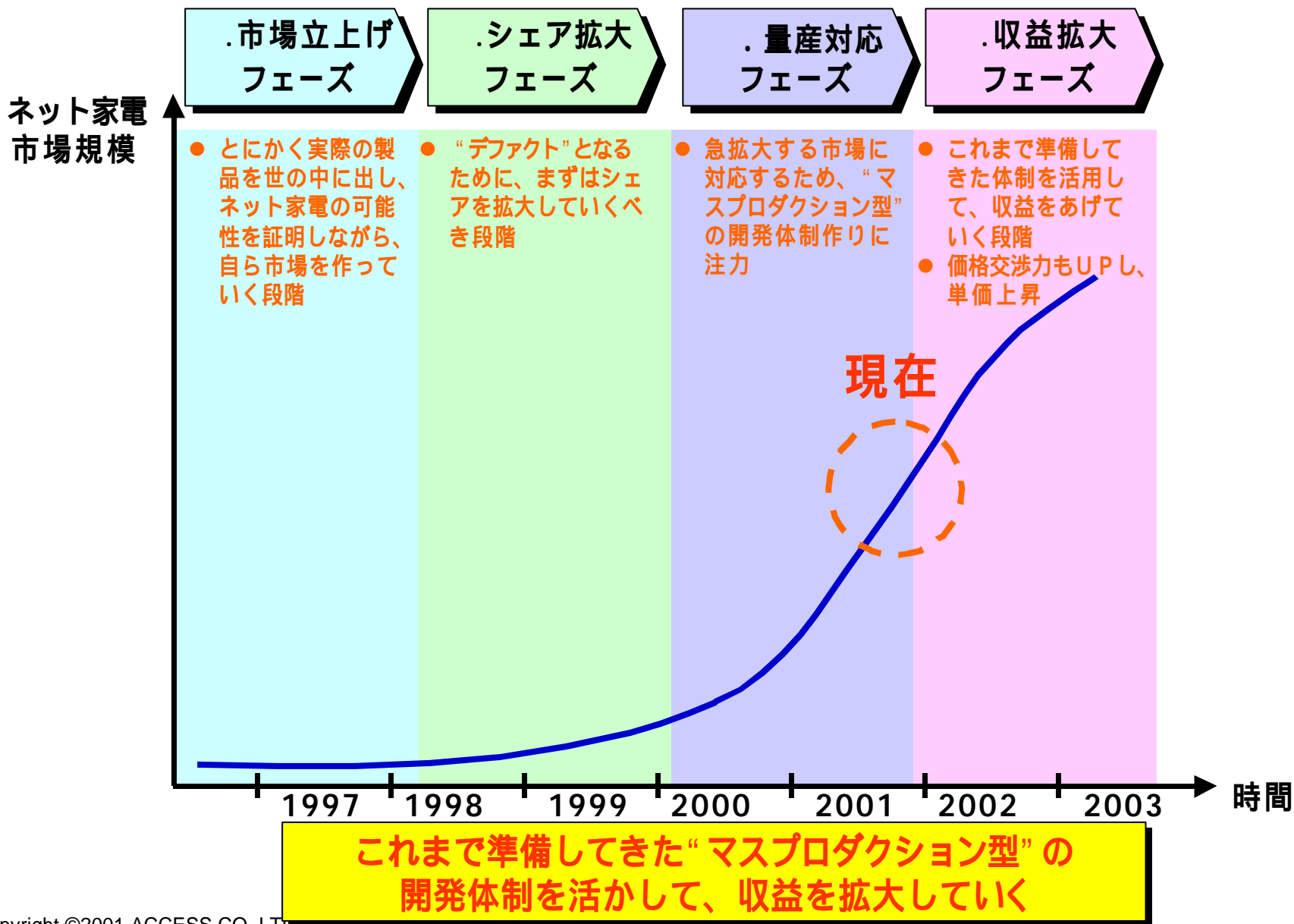
For CarNavi



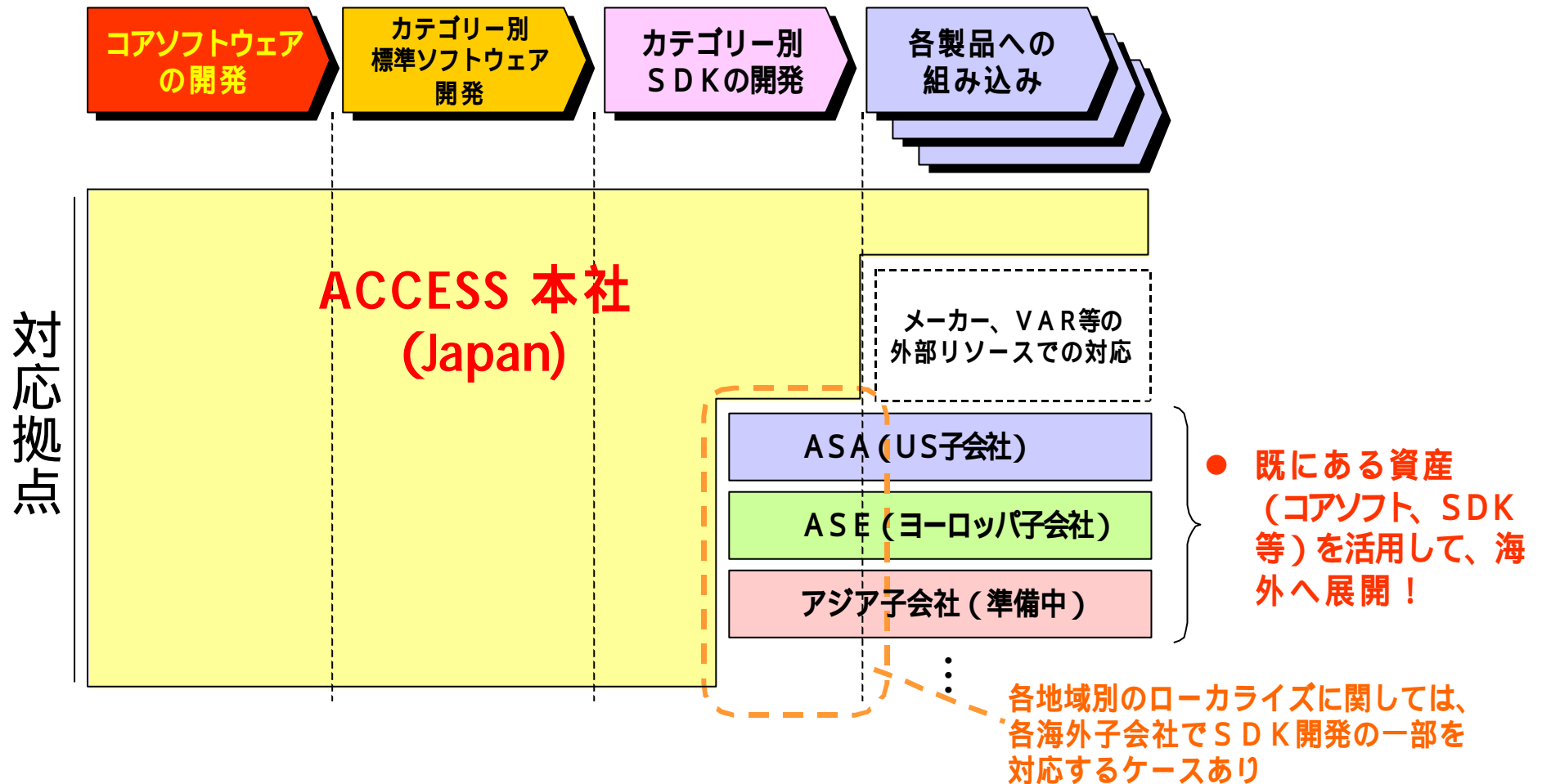
For L-mode



事業ステージの変遷



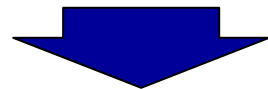
海外子会社の位置付け



今まで準備してきた資産 (コアソフトウェア、カテゴリー別標準ソフトウェア、SDK等) をそのまま活用することによって、追加の研究開発投資なしでの海外展開が可能

日本

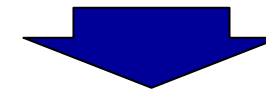
- キャリア主導で、端末の仕様を決定し、メーカーはそれに準じた端末を開発
- キャリアはメーカーから端末を買い上げ、ユーザーへ販売（従って、端末はキャリアブランド）
- ユーザー管理、課金・決済等を含めた、トータルシステムについても、キャリアがリーダーシップを取って構築



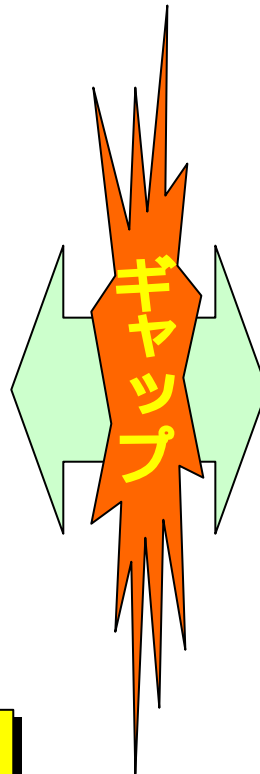
キャリア主導で
モバイルインターネットビジネスの
市場を構築できた

海外

- 端末メーカーが、各自の仕様で端末を開発
- メーカーそれぞれが独自に、ユーザーへ直接端末を販売（従って、端末はメーカーブランド）
- サーバ側システムは、お抱えのSIベンダー任せで、キャリアにはスキル・ノウハウなし



キャリアには、モバイルインターネット
のようなトータルなサービス市場を
立ち上げる力がない



海外子会社の付加価値

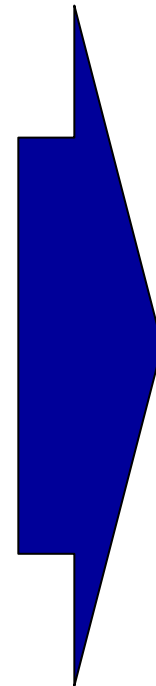
海外現地における
組み込み開発拠点

+

海外キャリアへの
コンサルティング業務

+

サーバインテグレーションを
含めたトータルソリューション提供

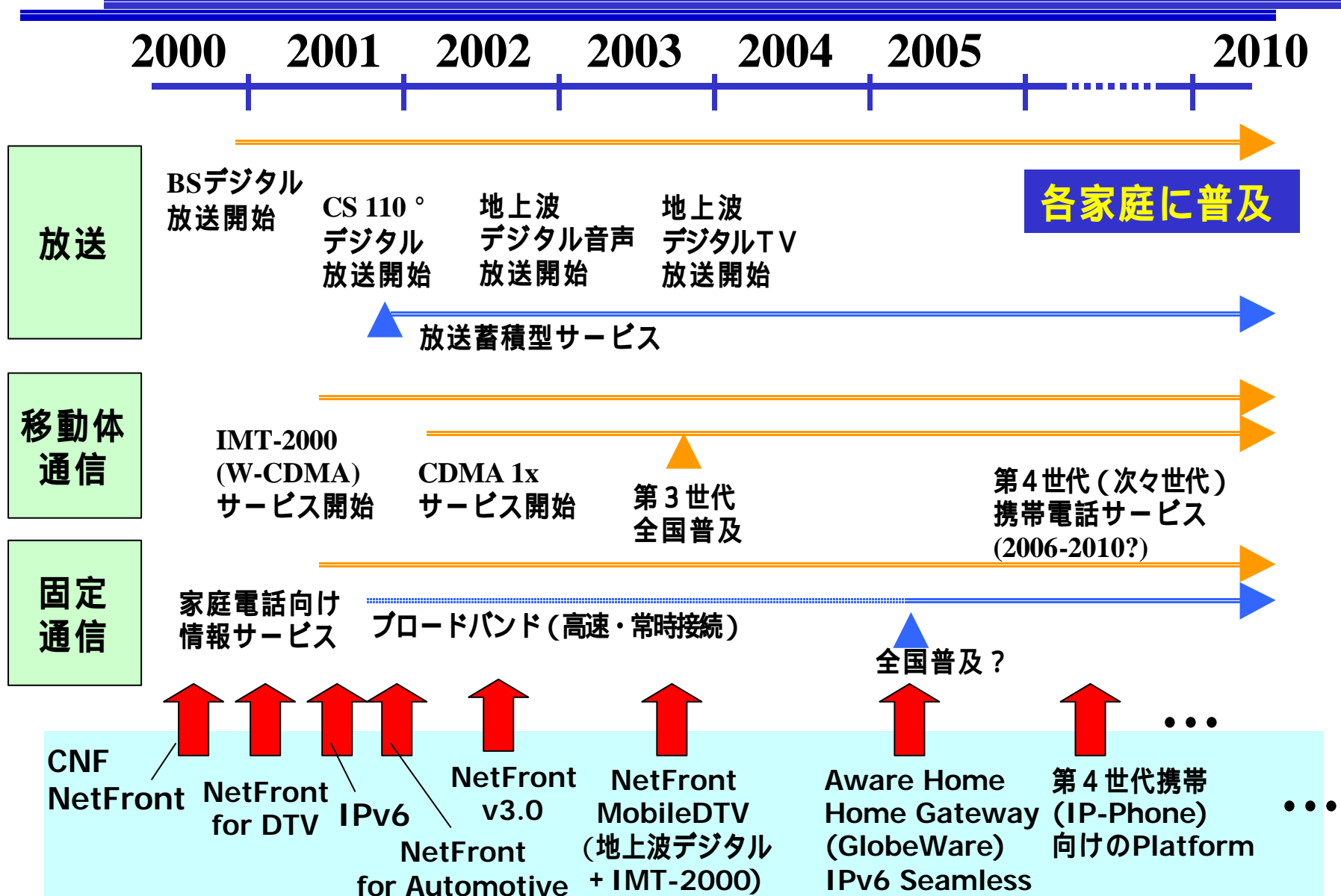


- ASA (US子会社)
2003年後半に黒字化予定
- ASE (ヨーロッパ子会社)
2002年中に黒字化予定

**. ACCESSの持つコア技術と
今後の展開**

インフラ進化に合わせたプロダクト開発

ACCESS



次世代携帯電話に必要な要素技術

ACCESS

次世代ブラウザ (WAP 2.0対応)

- インターネットを閲覧するための
中核ソフトウェア

NetFront v3.0
Wireless Profile

JAVA VM

- Javaアプリケーションを使えるよ
うにするためのプラットフォーム
ソフトウェア (実行環境)

JV-Lite[®] 2

OS

- 端末の機能全般を管理・制御するた
めのソフトウェア
- 省電力化が鍵となる

μMore[™]

TCP/IP プロトコル スタック (IPv6対応)

- インターネット上でのデータ通信を
つかさどる通信ソフトウェア
- Wireless TCPへの対応も不可欠

AVE-TCP[®] v6

Bluetooth / IrDA プロトコルスタック

- 外部機器との無線を通じた通信を
可能にするための通信ソフトウェア

AVE-Blue
IrFront[™]

SSL通信モジュール

- インターネット上で安全な通信を行な
うためのソフトウェア

AVE[®]-SSL



次世代携帯電話には、さまざまな要素技術が必要
ACCESSはそれらすべての技術を自前で提供可能

概要説明

用途(例)

WAP 2.0 対応ブラウザ

NetFront v3.0
Wireless Profile

TCP/IP、 Wireless TCP

AVE-TCP® v6

IPv6

AVE-TCP® v6

Bluetooth

AVE-Blue

IrDA

IrFront™

Copyright ©2001 ACCESS.CO.,LTD.

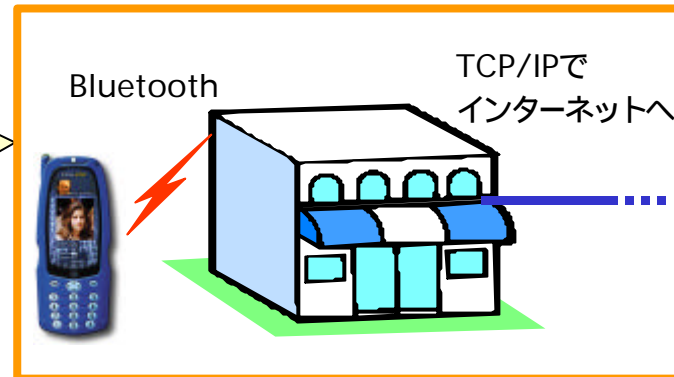
- インターネット上のコンテンツを見るためのソフトウェア
- 次世代携帯電話では、今年8月に決まったWAP 2.0仕様に準拠していることが必要とされる
- インターネット上でのデータ通信をつかさどる通信プロトコル(通信を行なうための“取り決め”)
- Wireless TCPは、途中で切断しやすい等の特徴をもつワイアレス通信に適した形にモディファイした仕様
- TCP/IPの一部をなすIPプロトコルの次世代版
- すべてのネット機器に一对一でアドレスをふるることにより、利便性を高めるなどのメリットがある
- 2.4GHzヘルツの周波数帯を使った無線通信の仕様
- “近くにあれば自動的につながる”ため、利便性が高く、今後の普及期待される通信仕様
- 赤外線を利用した無線通信

- 次世代携帯電話(FOMAなど)への搭載
- その他情報端末(PDA等)にも搭載されていく
- パソコンのインターネット用通信から、携帯電話のパケット通信まで、インターネットに接続されるほとんど機器で使われている
- 次世代携帯電話だけでなく、今後登場するすべてのネット家電への搭載が見込まれる
- 携帯電話を初め、家庭内のネット家電(TV、エアコン等)、および、自動販売機などありとあらゆる機器への搭載が見込まれる
- 各種リモコンや、携帯電話など、すでにさまざまな機器へ搭載されている

活用イメージ(例)

コンビニで...

- コンビニに行けば、**通話料・データ料無料**
(Bluetooth等の短距離通信+ブロードバンド)
- 店内KIOSKからオリジナル電話へ、**限定データのダウンロード**(音楽、映像等)
- 商品受取、店舗決済



次世代携帯電話

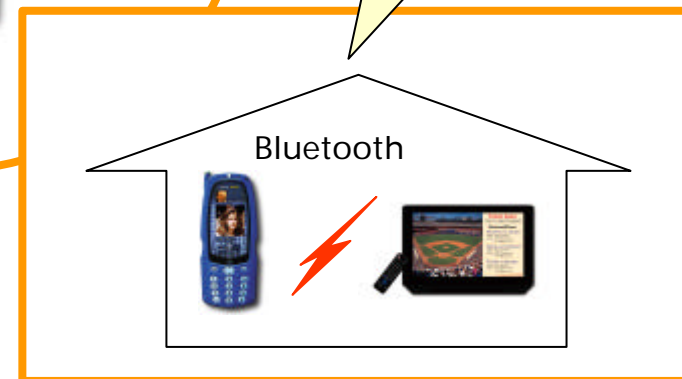


家庭で...

- **テレビ番組と連動した**、サイトにて商品購入
- さまざまな情報サービス、金融サービス等の利用(携帯電話を通じて決済も!)

屋外で...

- 屋外では、通常の携帯電話として利用
- **ボタン一発**で、好みのコンテンツ・サービスへ即アクセス
- その場で、商品購入。受取はコンビニで



カーナビ市場

- NetFront for Automotiveをカーナビ向けブラウザとしてリリース済み
- カーナビメーカー、および、自動車メーカー各社と共同検討・共同開発推進中
- 2002年より、製品投入予定多数あり



固定電話市場

- 固定電話向け標準ブラウザを開発済み
- 各メーカーの端末向けに標準ブラウザをベースにカスタマイズ
- 国内市場シェアは100%。
- 今後も各社から製品リリース有り



デジタルテレビ市場

- NetFront for DTV (BML + HTML) 開発済み
- NetFront v3.0ベースのDTV向け次世代ブラウザ開発中
- メーカー数社と次世代DTV開発推進中



PDA市場

- Palm、EPOC向けのNetFront開発がほぼ完了
- NetFront v3.0をベースとしたPDA製品が、メーカー各社より2002年には市場投入される予定

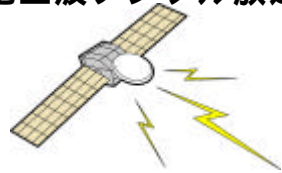


ACCESSが実現する近未来のイメージ

ACCESS

すべての機器がネットにつながる Connected Home & Mobileの実現

CSデジタル放送
BSデジタル放送(2000年~)
地上波デジタル放送(2003年~)



組み込み向け
JavaモジュールJV-Lite

PHS or WLL
TCP/IP
PPP

電力会社

電力会社のインフラ

自動検針
電力量制御
セキュリティサービス

あらゆる機器を
ネットワーク対応に!
NetFront
Compact NetFront
JV-Lite

ケーブルTV
ISDN, ADSL
アナログ電話
光ケーブル



200x年数10億台

次世代携帯電話
IMT-2000



NetFront for ITS
モバイル放送+インターネット



携帯電話は家庭内
コントロールの
リモコン

発売状況

創刊号 配本部数 131,850部
実売部数 73,000部
(40日目取次データより推定)

第2号 配本部数 105,000部
実売部数 68,000部
(14日目取次データより推定)

創刊号では、「有隣堂 恵比寿店」にて、
450冊完売

第2号では、「八重洲ブックセンター」にて、
350冊完売

チャンネル別販売状況

書店 : 50%
コンビニ : 40%
駅売店 : 10%

読者層

男:女 = 55:45

男性平均年齢: 35歳
女性平均年齢: 30歳

**新進の出版社、かつ、最初の創刊誌としては
異例の販売実績であり、順調に推進中**